



2018年11月6日

各位

会社名 プロパティエージェント株式会社  
代表者名 代表取締役社長 中西 聖  
(東証一部 コード番号 3464)  
問合せ先 取締役 岩瀬 晃二  
(TEL. 03-6302-3627)

## 2019年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2018年11月6日開催の取締役会において、2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の通期業績予想を下記の通り修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 2019年3月期業績予想の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2018年5月8日公表)	百万円 24,000	百万円 1,600	百万円 1,250	百万円 806	円 銭 120.35
今回修正予想 (B)	22,000	1,700	1,355	870	125.98
増減額 (B-A)	△2,000	100	105	64	
増減率 (%)	△8.3	6.3	8.4	7.9	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	19,219	1,391	1,128	732	109.63

(注) 当社は、2017年7月26日付及び2018年3月8日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前期実績の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の金額を記載しております。

#### [修正の理由]

当社が事業展開する東京都心エリアの投資用不動産は、政府主導の低金利政策の恩恵や不動産投資ニーズの拡大、積極的な金融機関の融資姿勢、堅調な賃料の伸びなどにより、平均価格は上昇傾向を維持しており、当社の販売状況も販路の拡大や値引き幅の抑制などにより価格、利益面において当初計画を上回って推移しております。また、生産性向上、事業効率向上の観点から強化したCRM戦略やマーケティング戦略が功を奏し、人員数や広告宣伝費の削減が想定より大きくなっております。これらのことから販売戦略や広告戦略、人員計画等について、利益が最大化されるようなさらなる見直しを行いました。

この結果、売上高予想を2,000百万円減の22,000百万円、営業利益予想を100百万円増の1,700百万円、経常利益予想を105百万円増の1,355百万円、当期純利益予想を64百万円増の870百万円に修正いたしました。

#### ※業績予想に関する留意事項

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上